

病院事業会計

単位：千円（税込）

当初予算額および説明【全体】

1 業務の予定量

		全 体	総合病院	小児保健医療 センター	精神医療 センター
病 床 数		758床	535床	100床	123床
年間患者数	入 院	215,169人	158,667人	21,097人	35,405人
	外 来	280,737人	206,550人	46,850人	27,337人
1日平均患者数	入 院	590人	435人	58人	97人
	外 来	1,155人	850人	193人	112人

2 収益的収支

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額				
		全 体	総合病院	小児保健医療 センター	精神医療 センター	経営管理課
事業収益 A	26,899,000	27,462,800	21,518,300	3,715,400	2,124,700	216,900
うち一般会計負担金 （公債費相当額）	2,873,349 （ 627,087）	3,101,030 （ 728,706）	1,764,737 （ 714,183）	761,388 （ 9,373）	574,905 （ 5,150）	- （ - ）
保健衛生行政等 負担金 （公債費相当額）	730,411 （ 3,371）	752,846 （ 3,370）	251,455 （ 3,370）	295,852 （ - ）	103,864 （ - ）	101,675 （ - ）
共済組合追加 費用等負担金	197,327	185,144	146,530	22,737	15,877	-
資本費繰入収益 （公債費相当額）	957,030 （ 957,030）	881,980 （ 881,980）	811,809 （ 811,809）	29,735 （ 29,735）	40,436 （ 40,436）	- （ - ）
<u>医業収益</u>	21,319,864	22,825,299	18,728,801	2,622,152	1,372,671	211,084
<u>うち診療収益</u>	20,082,360	21,575,807	17,856,990	2,472,410	1,246,407	-
<u>医業外収益</u>	5,361,136	4,403,501	2,789,499	859,248	752,029	2,725
<u>附帯事業収益</u>	218,000	234,000	-	234,000	-	3,091
事業費用 B	26,230,100	27,775,300	21,710,700	3,711,300	2,248,900	216,900
<u>医業費用</u>	25,319,814	26,783,187	21,022,612	3,431,032	2,225,143	213,809
<u>うち減価償却費</u>	1,819,461	1,842,740	1,527,282	135,817	179,641	-
<u>医業外費用</u>	692,286	758,113	688,088	46,268	23,757	-
<u>附帯事業費用</u>	218,000	234,000	-	234,000	-	3,091
差引収支 A-B	668,900	△ 312,500	△ 192,400	4,100	△ 124,200	-

（注）経営管理課から各病院に配賦している本部経費（本部費配賦額（医業収支のうち109,409千円および附帯事業収支のうち3,091千円）については、各病院においては費用に、経営管理課においては収益に計上されていますが、同一会計内の資金移動となり、病院事業全体としては収益および費用とはなりません。

当初予算額および説明【全体】

3 主な建設改良事業

(1) 医療機器および備品購入

磁気共鳴断層撮影装置（精神医療センター）

脳器質性精神障害、精神障害以外の類似症状疾患との区別、また内科的合併症等の患者の適切な早期診断、治療開始に欠かせない機器であること、また、現機器の稼働から13年目を迎えサポートが切れ、診療に多大な影響を与えることから更新する。

(2) 建物費

ICU・HCU病棟改修整備（総合病院）

地域において総合病院が担うべき救急医療の充実や、がんをはじめ、心疾患、脳神経疾患の治療など高度急性期医療に対応するため、ICU（集中治療室）、HCU（高度治療室）の機能強化と適正規模での配置となるよう、既存施設の改修を行う。

4 資本的収支

	前年度予算額	当年度予算額			
		全 体	総合病院	小児保健医療センター	精神医療センター
資本的収入 A	2,723,900	4,724,000	4,522,800	61,800	139,400
企業債	2,690,800	4,676,500	4,498,000	39,700	138,800
補助金	-	150	150	-	-
負担金	33,100	47,350	24,650	22,100	600
(うち公債費相当額)	(9,758)	(6,114)	(5,650)	(464)	(-)
諸収入	-	-	-	-	-
資本的支出 B	5,004,300	7,001,700	6,645,600	132,500	223,600
建設改良費	2,808,974	4,793,941	4,587,393	66,450	140,098
企業債償還金	2,195,326	2,207,759	2,058,207	66,050	83,502
差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填)	△ 2,280,400	△ 2,277,700	△ 2,122,800	△ 70,700	△ 84,200

5 繰入金

	前年度予算額	当年度予算額				
		全 体	総合病院	小児保健医療センター	精神医療センター	経営管理課
収益的収入 A	4,758,117	4,921,000	2,974,531	1,109,712	735,082	101,675
資本的収入 B	33,100	30,326	24,650	5,076	600	-
合計 A+B	4,791,217	4,951,326	2,999,181	1,114,788	735,682	101,675

当初予算額および説明【総合病院】

1 重点的取組事項

(1) 地域医療において果たすべき機能・役割への対応

高度急性期医療に対応する医療施設として必要な施設設備の改修、体制整備に引き続き取り組む。また、救急医療や今後予想される新興感染症の対策、災害医療にも積極的に対応するなど、周辺医療機関とも連携を図りつつ、地域の医療体制において県立総合病院に期待される役割を果たしていく。

(2) がん診療等の医療機能の充実

医療技術が年々高度化する中、最新の知見をいち早く臨床に取り入れるとともに、診断や治療に必要な医療機器の整備を進め、ロボット支援技術を用いた手術、放射線治療や化学療法を適切に組み合わせた治療のほか、がんゲノム医療など新しい診療にも取り組むなど医療機能の充実を図ることで、都道府県がん診療連携拠点病院である当院に対する県民の期待に応える。臨床研究センターにおいては、病気の早期発見・早期治療に繋がる、県民の保健・医療の質改善に貢献する取り組みにも力を発揮する。

(3) 小児保健医療センターとの統合の推進

小児保健医療センターとの組織統合、病棟移転に向けて、必要な施設整備を進めるとともに、次期病院統合医療情報システムの確実な導入と各診療部門における体制の整備を行う。

(4) 経営改善の取組

地域の医療機関との機能分担や連携のもと、高度急性期医療、救急医療等の提供による収益の一層の拡大を図りつつ、引き続き収支改善に取り組む。また、職員が働きやすく各々の専門性を生かせる職場環境の実現を目指し、職員が一丸となって病院経営の改善に取り組むよう意識付けを行う。

2 業務量等

病	床	数	535床
年間患者数	入院		158,667人
	外来		206,550人
1日平均患者数	入院		435人
	外来		850人

平均在院日数 12.5日
 新入院患者数 833人／月
 紹介率 77.0%

3 収益的収支

	前年度予算額	当年度予算額			
		全	体	病	院
事業収益 A	20,763,600	21,518,300	21,368,054	150,246	
うち一般会計負担金 (公債費相当額)	1,559,572 (613,173)	1,764,737 (714,183)	1,764,737 (714,183)	- (-)	
保健衛生行政等負担金 (公債費相当額)	221,223 (3,371)	251,455 (3,370)	164,127 (-)	87,328 (3,370)	
共済組合追加費用等 負担金	154,912	146,530	146,530	-	
資本費繰入収益 (公債費相当額)	879,295 (879,295)	811,809 (811,809)	811,809 (811,809)	- (-)	
医業収益	17,523,448	18,728,801	18,679,003	49,798	
うち入院収益	11,983,989	12,693,240	12,693,240	-	
うち外来収益	4,680,706	5,163,750	5,113,952	49,798	
医業外収益	3,240,152	2,789,499	2,689,051	100,448	

当初予算額および説明【総合病院】

	前年度予算額	当年度予算額		
		全 体	病 院	リハビリテーションセンター
事業費用 B	20,298,500	21,710,700	20,965,475	745,225
医業費用	19,668,242	21,022,612	20,277,391	745,221
うち給与費	9,066,388	9,550,537	9,124,828	425,709
材料費	5,214,243	5,887,062	5,855,050	32,012
減価償却費	1,505,787	1,527,282	1,508,217	19,065
医業外費用	630,258	688,088	688,084	4
差引 A-B	465,100	△ 192,400	402,579	△ 594,979

4 資本的収支

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
次期病院統合医療情報システム、高精度放射線治療装置等
- (2) 病院建物設備改修工事等
ICU・HCU病棟改修整備、新館A病棟他空調設備改修工事等

	前年度予算額	当年度予算額		
		全 体	病 院	リハビリテーションセンター
資本的収入 A	2,340,800	4,522,800	4,522,800	-
企業債	2,312,500	4,498,000	4,498,000	-
補助金	-	150	150	-
負担金	28,300	24,650	24,650	-
(うち公債費相当額)	(9,300)	(5,650)	(5,650)	(-)
資本的支出 B	4,454,000	6,645,600	6,642,879	2,721
建設改良費	2,421,717	4,587,393	4,587,393	-
企業債償還金	2,032,283	2,058,207	2,055,486	2,721
差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填)	△ 2,113,200	△ 2,122,800	△ 2,120,079	△ 2,721

当初予算額および説明【小児保健医療センター】

1 重点的取組事項

(1) 病院統合に向けた取り組みの推進

県立総合病院との病院統合の効果がより早期に、最大限に発揮できるよう、円滑な組織統合に向け、万全な準備に取り組む。

(2) 高度専門医療の提供

一般病院では対応が困難な障害児医療や難治・慢性疾患に対する全県型の専門医療を継続的に提供するとともに、病院統合を契機として子どもから大人まで切れ目のない医療を提供ための体制整備を図る。

(3) 小児保健サービスの拠点機能の充実

母子保健の中核的支援拠点として、乳幼児健診後の精密健診事業等を通じ、できる限り早期に治療や訓練などの適切な処置を受けることができるよう、療育発達相談事業への専門職員の派遣や母子保健従事者への研修、生活集団教室などの小児保健サービスを提供する。

(4) 心身障害児に対する療育機能の充実

障害を有する就学前の子どもを対象とした児童福祉法に基づく医療型児童発達支援センターとして、各種専門性を活かした総合的な療育とリハビリテーションを行うとともに、地域療育教室への職員派遣や療育研修会を開催するなど、保健、医療、福祉が一体となったサービスを提供する。

2 業務量等

(1) 病院部門

病 年 間 患 者 数	床 数		100床
	入 院	外 来	
1 日 平 均 患 者 数	入 院	57.8人	平均在院日数 9.6日 新入院患者数 183人/月 紹介率 53.4%
	外 来	192.8人	

(2) その他の部門

・保健指導部	精密健診受診児数	1,400人		
・療育部（附帯事業）	児童発達支援センター（医療型児童発達支援）	定員 10人		
	（児童発達支援）	定員 20人		
	通園児童数	690人	外来児童数	3,540人

3 収益的収支

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額			
		全 体	病 院	保健指導部	療 育 部
事業収益 A	3,908,000	3,715,400	3,395,215	86,185	234,000
うち一般会計負担金 （公債費相当額）	742,681 (9,537)	761,388 (9,373)	761,388 (9,373)	- (-)	- (-)
保健衛生行政等負担金 （公債費相当額）	291,755 (-)	295,852 (-)	45,097 (-)	85,685 (-)	165,070 (-)
共済組合追加費用等 負担金	24,447	22,737	22,737	-	-
資本費繰入収益 （公債費相当額）	61,886 (61,886)	29,735 (29,735)	29,735 (29,735)	- (-)	- (-)
医療収益	2,308,685	2,622,152	2,536,467	85,685	-
うち入院収益	1,442,644	1,648,734	1,648,734	-	-
うち外来収益	727,375	823,676	823,676	-	-
医療外収益	1,381,315	859,248	858,748	500	-
附帯事業収益	218,000	234,000	-	-	234,000

当初予算額および説明 【小児保健医療センター】

	前年度予算額	当年度予算額			
		全体	病院	保健指導部	療育部
事業費用 B	3,649,900	3,711,300	3,391,115	86,185	234,000
医業費用	3,386,650	3,431,032	3,344,847	86,185	-
うち給与費	1,793,162	1,836,013	1,786,469	49,544	-
材料費	607,503	623,828	623,828	-	-
減価償却費	172,839	135,817	135,817	-	-
医業外費用	45,250	46,268	46,268	-	-
附帯事業費用	218,000	234,000	-	-	234,000
差引収支 A-B	258,100	4,100	4,100	-	-

4 資本的収支

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
ポータブルX線撮影装置、超音波診断装置等

	前年度予算額	当年度予算額			
		全体	病院	保健指導部	療育部
資本的収入 A	45,700	61,800	44,295	-	17,505
企業債	41,000	39,700	39,700	-	-
負担金	4,700	22,100	4,595	-	17,505
(うち公債費相当額)	(458)	(464)	(464)	(-)	(-)
資本的支出 B	178,400	132,500	114,995	-	17,505
建設改良費	49,698	66,450	48,945	-	17,505
企業債償還金	128,702	66,050	66,050	-	-
差引収支 A-B (損益勘定留保資金等で補填)	△ 132,700	△ 70,700	△ 70,700	-	-

当初予算額および説明【精神医療センター】

1 重点的取組事項

(1) 県の政策医療の推進

アルコール依存症等中毒性精神障害や思春期精神障害などの専門医療の充実、向上を図るとともに精神科救急医療システムにおける救急患者等の民間では受入困難な患者の積極的な受入に努めるほか、行政や関係機関等との連携強化を図り、県下における精神医療の中核施設としての役割を果たす。

(2) 地域移行支援の推進

長期入院患者の退院促進等に向けた院内カンファレンスの充実や福祉施設等関係機関との連携強化を図るとともに、訪問看護等を積極的に推進し、患者の地域移行を促す。

(3) 医療観察法病棟の運営

医療観察法病棟について、近畿厚生局と適切な調整を図りながら対象者の受入を行うとともに、開かれた病院運営に努めつつ、適切な医療の提供と社会復帰に向けた支援を行う。

2 業務量等

		全 体	病院	うち医療観察法病棟	デイケア
病 床 数		123床	123床	23床	-
年 間 患 者 数	入 院	35,405人	35,405人	8,030人	-
	外 来	27,337人	24,908人	-	2,429人
1 日 平 均 患 者 数	入 院	97人	97人	22人	-
	外 来	112.7人	102.5人	-	10.2人

平均在院日数 84.5 日
 新入院患者数 29.2 人/月
 紹介数 30.0 件/月

3 収益的収支

	前年度予算額	当 年 度 予 算 額			
		全 体	病 院	うち医療観察法病棟	デイケア
事業収益 A	2,111,800	2,124,700	2,033,314	469,235	91,386
うち一般会計負担金 (公債費相当額)	571,096 (4,377)	574,905 (5,150)	574,905 (5,150)	- (-)	- (-)
保健衛生行政等負担金 (公債費相当額)	104,558 (-)	103,864 (-)	26,310 (-)	- (-)	77,554 (-)
共済組合追加費用等 負担金	17,968	15,877	15,877	-	-
資本費繰入収益 (公債費相当額)	15,849 (15,849)	40,436 (40,436)	40,436 (40,436)	- (-)	- (-)
医療収益	1,374,856	1,372,671	1,281,285	465,740	91,386
うち入院収益	1,016,016	1,013,240	1,013,240	465,740	-
うち外来収益	231,630	233,167	219,335	-	13,832
医療外収益	736,944	752,029	752,029	3,495	-

当初予算額および説明【精神医療センター】

	前年度予算額	当年度予算額			
		全 体	病 院	うち医療観察法病棟	デイケア
事業費用 B	2,166,100	2,248,900	2,157,514	459,552	91,386
医業費用	2,149,322	2,225,143	2,133,757	459,552	91,386
うち給与費	1,428,797	1,474,196	1,405,898	346,137	68,298
材料費	112,417	108,916	108,871	12,235	45
減価償却費	140,835	179,641	179,641	-	-
医業外費用	16,778	23,757	23,757	-	-
差引収支 A-B	△ 54,300	△ 124,200	△ 124,200	9,683	-

4 資本的収支

- (1) 有形固定資産購入 医療機器等
磁気共鳴断層撮影装置等

	前年度予算額	当年度予算額			
		全 体	病 院	うち医療観察法病棟	デイケア
資本的収入 A	337,400	139,400	139,400	-	-
企業債	337,300	138,800	138,800	-	-
負担金	100	600	600	-	-
（うち公債費相当額）	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
資本的支出 B	371,900	223,600	223,600	-	-
建設改良費	337,559	140,098	140,098	-	-
企業債償還金	34,341	83,502	83,502	-	-
差引収支 A-B （損益勘定留保資金等で補填）	△ 34,500	△ 84,200	△ 84,200	-	-